

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 3 月 12 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌新琴似校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指定基準上、問題ないスペースが確保されています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準上、問題ないスペースが確保されています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		教室内は段差の少ない構造となっていますが、トイレやビル入り口等はバリアフリーを考慮して設計されておりません。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			新しい個別支援計画を作成するときには、職員全員で意見交換を行い実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			事業所内評価をすることで、みな様のご回答をもとに職員全員で振り返りを行い、より良い環境づくりを目指しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			集計結果は教室内の掲示とホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在、行われておりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍でも Web を利用した全体会議や、事例検討会を定期的実施し、スキルや知識の向上を図っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人や保護者の気持ちや現在の状況を整理し、個別支援計画に反映させるようにしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			SDQ プロファイルや NC プログラム等のアセスメントツールを適宜実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			コロナ禍中、活動など制限がある中でも幅広く、楽しい活動ができるよう話し合い連携を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			療育で良いものが有れば、積極的に職員間で共有し、誠意工夫を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			夏冬休みは学校課題を持参して貰い対応もしています。また前学期の様子や次学期への繋がりを意識して課題設定を行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	現在、感染予防の観点から小集団になるイベントを控え、個別療育を実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			気になる事は、朝礼で情報共有し、足りない時は追加で運営会議を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間で情報共有し、次への療育に生かすことができるよう取り組んでいます。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			担当指導員が、その日の記録を必ず指導報告書に纏めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎月、定期的にモニタリング会議を行い、支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			工作活動やSSTなど表現する楽しみやリラックス、他者とのコミュニケーションがより充実するように活動を組み合わせて進めております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			本人の活動をより効果的に情報共有できるよう、児発管や担当指導員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者のご意向や必要性に応じて連絡を取り合い、連携をおこなっております。送迎については当事業所では行っておりません。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、当事業所には医療ケアが必要なお子様は通所しておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			ご希望に応じて各機関と連携をとり、支援会議を実施するなど、情報共有に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	—	—	—	該当なし
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			関係機関を招いた定期研修が行われています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	通所児童のご兄弟との交流は、時々ありますが、保護者のご意向として望まれていない方が多いので、難しいと思います。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域活動や集まりに積極的に参加、参画しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			活動があるごとにフィードバックの時間などで情報共有を密にしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		その場に応じた個別のご相談は受け付けておりますが、ペアレントトレーニングを実施できる職員がいません。支援技術を学ぶ機会が求められていますが、なかなか実行に移せていない現状にあります。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約の際に分かりやすいように丁寧にお伝えするよう、心がけています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			児童の療育時間の待ち時間やフィードバックの時やお時間のある時に来所して頂くなど、出来る限り丁寧な対応ができるように努めています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	お子様だけでなく、人を集める活動は控えています。ご要望に応じて交流のもてるように同じ時間帯の療育にすることも可能ですので、ご相談を頂けると有難いです。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応のご説明を契約時に行っています。また相談は申し入れがあった際には、すぐに職員間で共有し、迅速な対応ができるよう体制を整備しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			新しい情報を紙面でお伝えすることはありませんが、ホームページは月 2 回程度を目安に更新して日頃の活動をお伝えしています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の書かれた書類は施錠して管理しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様の特性に合わせて対応し、保護者様には、必要に応じて連絡ノートを使用しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ以前はイベントも行われていたため、地域との関わりがありましたが、渦中はイベントを控えている為、地域との交流はない状況となっています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時、災害内容に応じた避難場所を説明し、連絡手段として災害用伝言ダイヤルのご案内をしています。定期的に行われている防災訓練についてはブログに掲載するようにしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に災害内容を変えて防災訓練を実施し記録に残しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、定期的に虐待防止に関する研修を行い、全職員で共有できる体制を整えています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明し保護者様に了承をいただいております。重要事項説明書や個別支援計画にも記載しております。また、運営規定を掲示いつでも確認できるようにしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	アレルギーチェックはしていますが、現在、本校では食事を摂る機会を設けておりません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットのファイルを作成し、事業所内に保管しています。HP に全国のヒヤリハット集を作成し、いつでも閲覧可能となっています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022 年 3 月 12 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌新琴似校

保護者等数（児童数）：34 回収数：15 割合：44 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1		お子様の活動に応じて適したスペース・環境づくりをこれからも心がけて行きたいと考えております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1		当事業所では保育士や教員免許、精神保健福祉士・社会福祉士など多職種がおります。それぞれの専門性を掛け合わせてより良い支援をこれからも行っていききたいと考えております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	4		※無回答！ スロープや手すりはないがフラットフロアで十分との意見を頂いております。お子様の必要に応じて個別に対応致しますので、必要の際にはぜひお声がけください。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	15			個別支援計画を立てる際には、担当職員だけでなく、全員で話し合い計画をたてています。また、複数の指導員と関わることにより多角的に評価できるよう工夫しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	13	2		療育で良いものが有れば、積極的に職員間で共有し、誠意工夫を行っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	8	コロナ以前にはイベントを開催し、ご兄弟様なども交えて一緒に活動することもありましたが、現在は流行状況などを鑑みて、密にならないよう活動を展開しています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15			今後わかりやすい丁寧な説明ができるよう、務めて参ります。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1		普段の生活の様子や活動中の様子、成長や変化について共有できるようフィードバックなどこれからも努めております。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2		フィードバックや個別の案件についての相談をいつでも受け付けております。これからも気持ちに寄り添えるよう努めます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4	8	コロナ禍では不要との意見を頂いております。ご要望に応じて療育時間帯の変更などの配慮は可能ですので、いつでもご相談ください。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	5		※無回答！ 苦情対応についてご説明を契約時に行っています。また、相談や申し出がある時にはいつでも相談を受け付け迅速に対応致します。苦情は児発管が受付けますが、札幌市の障害福祉課でも受け付けております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			※無回答！ お子様の特性に応じて対応し、コロナウイルスにより通所が難しいときには遠隔支援を実施し、支援が継続して行うことができるようしています。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	6		※無回答 2 新しい情報を紙面でお伝えすることはありませんが、ホームページを月2回を目安に更新し、日々の活動の様子について伝えております。是非ご覧ください。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	15			個人情報の書類は施錠して管理しています。これからも個人情報の保護を徹底していきます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15			契約時、災害内容に応じた避難場所を説明し、連絡手段として災害用伝言ダイヤルのご案内をしています。定期的に行われている防災訓練についてはブログに掲載するようにしています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	3	1	定期的に災害内容を変えて防災訓練を実施し記録に残しています。お子様たちも一緒に参加して取り組むなど行っております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		※無回答 1 これからも「もっと来たい!」と言っていただけるように職員一同努力してまいります。成長に合わせてニーズが変化することや新しい課題が生じることがある際にはいつでも申しつけ下さい。事業所内相談や家庭連携支援を行わせて頂き、連携して行きたいと考えております。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	1		※無回答 1 事業所としても、常に成長していくことができるよう努力して行きたいと考えています。ご利用されている中で「もっと……してほしい」などご要望・ご意見を頂けると幸いです。よりよい活動を展開できるよう取り組んでいきます。また、成長による変化と同時に課題も変化していきます。特に情緒面・精神面における課題については長期間にわたり支援を継続することが多く、本人がどのような支援があると活動しやすいのかなど、個人差がとても大きいものとなります。お子様との関わり方や「……のようになってほしい」との保護者様のご要望について一緒に考えて取り組んで行けたらと考えております。支援の在り方についてこれからも研鑽を重ねていきます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。